

大阪女子短期大学
高等学校同窓会会報

題字:北本一光氏

2013年8月発行

発行:大阪女子短期大学高等学校同窓会ふじなみ会事務局

〒583-8558 藤井寺市春日丘3丁目8番1号

TEL (072)955-0733(代)

FAX (072)955-5211

第13号

ふじなみ



ご挨拶
会長 嶋本 恵
第43期(平成30年卒業)

真夏の日差しがさらさらと照りつける日が続いており、会員の皆様にはつつがなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。

会報発行上、大変遅くなりましたが、昨年(平成二十四年)五月、琵琶湖湖畔でのランチビュッフェを兼ねての総会についてご報告いたします。

当日は好天にも恵まれ、多数の皆様のご出席を頂きました。中でも、5期生の大先輩にご参加いただいたことは、嬉しい限りでした。貸し切りバスで琵琶湖湖畔に向かい、柳が崎湖畔公園のホテル「琵琶湖大津館」で総会を行いました。事業報告、会計報告、新役員紹介など、すべての案件をご承認いただきました。その後の、琵琶湖湖畔でのビュッフェを楽しみ、隣接の英国式庭園を見学し記念写真を撮影しました。近江神宮参拝も心を洗われるようでした。おかげで皆様との楽しいひと時を過ごせました。皆様のご協力に、厚く御礼申し上げます。

さて、大阪の私学学校を取り巻く環境は大きく変化し、中でも女子校への向かい風は強く、生徒募集では大苦戦しております。3年前の会報で尼子校長が宣言した通り、確実に入学生徒が増えていきます。ご安心ください。



ご挨拶
校長 尼子 東吉

卒業生の皆様には、お元気で過ごしてのこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育にご支援を賜りお礼申し上げます。

初代谷岡登先生、2代目谷岡太郎先生、3代目東田政重先生、4代目三浦博先生に続く5代目校長を平成20年4月に拝命しました。

共学志向が強まる中、大阪府下の私立高校95校中、男子校は6校、女子校は23校になってしまいました。国の就学支援金制度、大阪府の就学支援補助制度もあって、私学専門率は若干好転していますが、女子校は苦戦しています。そんな中、本校は着実に入学生を増やしています。かつて入学生徒数が100人に届かなかった時期もありましたが、平成25年度は188名の入学生を迎えることができました。特筆すべきは、近隣自治線の中学校からの受験生が多くなっていることです。日頃から本校生徒を見ている保護者の支持を得ている結果だと嬉しく思っています。併せて、受験生の学力水準も年々向上しています。ご安心ください。

また、入試説明会などの募集行事で、「〇〇卒の...です。今年、娘が受験です」と声をかけていただくことも多くなりました。中には、「母と私と娘で3代目です」という方もおいで、皆様に支えられて今日があると感謝しています。

すか?それは、今も昔も変わらない「建学の理念」。「世に役立つ人物の育成」に基づく指導でした。

(二)思いやりと礼節:人間として立派であること
努めること

(三)柔軟な思考力:広い視野・適用力そして創造性を身に付けること

(四)楽しい生き方:プラス思考であること、生活の充実を図ること

この教育方針は今も受け継がれ、「世に役立つ」後輩たちが巣立っています。大阪女子短期大学高等学校で培った精神を忘れず、母校並びに同窓会の発展の為に暖かいご支援、ご協力を頂きますよう、心からお願ひ申し上げます。

最後に、副会長をお引き受けいただいた山田知子様(四十四期卒)に代わり、伊藤由香理様(四十五期卒)に会計として加わっていただきました。また、会計をお願いいたしました上田俊子様(二十六期卒)に副会長をお願いいたしましたので、ご報告いたします。この件につきましては、今回の総会でご承認をいただきました。

まことに残念なお知らせをしなければなりません。商大堺高校から教頭として着任し、活躍いただきました林敏明先生が、薬石効無く平成25年4月に逝去されました。林先生には、短い期間でしたが大変お世話になりました。ご冥福をお祈りいたします。

ですが、卒業生の皆様のお力添えもあって、成果が出るものだと思います。重ねて、皆様のご支援にお礼を申し上げます。平成21年よりふじなみ会会長を引き受けいただきました嶋本恵様(43期卒)をはじめ役員の皆様にもお礼を申し上げます。皆さん、子育ての真最中とあってご多忙にも関わらず、何度も学校に足を運んでいただいています。お礼申し上げます。

以前にもご紹介していますが、二つのことをお知らせします。一つは、平成12年4月に大改築が行われたこと。校門をくぐるとすぐ、目に飛び込んできたアンツーカーのテニスコートはなくなり、代わりに短大と高校の校舎が建ちました。本館と呼ばれていた建物に代わり、ガラス張りのバスケット(食堂、喫茶)ができています。食堂と図書館の間も整備され芝生広場になっています。すっかり変わり美しくなったことに驚く方も多そうです。

二番目は、制服です。平成22年入学生から制服を一新しました。関西では珍しいキヤメルカラーのジャケットです。卒業生の皆様には、「セーラー」「本線」「柏餅」「桜餅」と親しまれた制服、あるいは、「紺色のブレザー」とご自身が着用なさった制服に対する強い思い入れもおありかと思えます。今の時代にふさわしい、また明るく素直で活動的な本校生徒を象徴する制服だと思っています。

既にご案内かもしれませんが、卒業生の皆様のお子様(お孫様)が本校にご入学される場合は、さまざまな特典がございます。どうぞご活用いただきたくご案内申し上げます。このほかにも、他校にない奨学金制度を用意しています。ご利用いただければ幸いです。

学校の近況

ふじなみ会員の皆様には、平素より母校生徒たちの活躍を見守って頂き、心から感謝致しております。本校卒業生数は、今春卒業した113名を加え、18、156名となりました。特に大学進学に関しては、大阪女子短期大学に昨年の2倍以上の43名の者が進学いたしました。また、大阪教育大学1名、京都産業大学1名、桃山学院大学9名、近畿大学2名、大阪商業大学1名など計93名の者が大学進学をいたしました。4年前から「女性としての品格を身につけさせる」、「進学へ向けた体制作り」、「明るく楽しい学校環境作り」をより明確にするために、「生活指導面では身嗜み改善に取り組み、進学面では特別編成クラスや勉強クラブ、進学に向けた夏期補習、模擬試験による大学進学のための入試対策等に取り組みできました。本校教員が一丸となって日々努力を重ねた教育実践が結果したものとなりました。これからの進路実績が本校にとって最も重要な課題だと思っております。昨年より外部講師を招き大学進学セミナーを週2回実施、夏休みには希望者による学習合宿も計画中です。

前号で入学生の増加について触れました。増加推移数は22年128名、23年140名、24年177名、25年188名と増えています。

生徒たちの学校行事に取り組み姿勢やクラブ活動もエネルギーで、バレーボール部は大阪大会3位、あと一勝のところでの遠征や強化合宿にと日々精進を重ねています。バスケットボール部、バドミントン部の部員数も増え公式戦に参加と奮闘しています。

文化部の活動も目覚ましく、書道部では1年生の北川さんが、今年長崎で開催される全国大会に出場します。吹奏楽部も公立高校と合同練習や昨年は堺市民会館でのアンサンブル大会に出場しました。軽音楽部の発表や合同でクリスマス会を開催祭での発表や合同でクリスマス会を開催し、演奏や創作ダンス等を披露するなど内容も大変充実してきました。機会があれば是非足を運んでいただき、後輩にエールを送っていただければ嬉しい限りです。「活気あふれる女短」、「笑顔あふれる女短」、「知性あふれる女短」の生徒たちが皆様に快く迎えてくれることでしょうか。

同窓生子女減免制度

本校では、祖母、母、姉が卒業または在学といった同窓生の子女の入学に際して、**入学金半額**を免除しています。

また、姉妹が同時入学した場合は、どちらか一名を**入学金全額免除**とします。その他、特待生制度を設けていますので、お問い合わせください。

お問合わせ先 TEL.072 (955) 0718 高校入試対策係

生涯学習 グリーンセミナー

生涯学習の一環として、大阪女子短期大学と高等学校が協力しグリーンセミナーを開講しています。平成10年に開講して以来多くの市民の方々に受講していただいています。

セミナーには、**教養を深める講座**「万葉集をよむ」「ハングル講座」「トラベル英会話」など、**趣味を広げる講座**「里山ハイキング」「上手に体をメンテナンス」「水彩画」「書道」「合唱」「詩吟」など、**パソコン講座**「最新のネットビジネス」「初めてのFX」など多彩な講座を開講しています。



初心者の方から経験者の方まで、楽しく受講していただけます。見学可能ですので、是非参加してみてください。高等学校卒業生の方は、入会金及び受講料半額となります。またパンフレットご希望の方はお送りいたしますので、お問い合わせください。

TEL.072-955-0733 大阪女子短期大学 グリーンセミナー事務局

ふじなみ会 総会報告



平成24年5月20日(日) ふじなみ会総会が開催されました。

今回の総会は、びわ湖の湖畔でゆつくりとした時間を過ごしていただきました。参加者は、



昭和24年卒業生第5期の方から平成21年卒業第61期生まで幅広い年代の同窓生が参加してくださいました。

当日は、天王寺公園に集合し、バスでまずは、イングリッシュガーデンびわこ大津館に行きました。館内では嶋本会長就任後初めてのふじなみ会総会が開かれ、会計報告、会計監査報告、事業報告、役員選出といった議題が承認されました。総会終了後、庭園

いっばいに咲き誇る沢山の花に囲まれ、参加された皆様は、思い思いに写真を撮っておられました。当日はお天気にも恵まれ、まるで花の中の乙女のようなようでした(笑)。

次に皆様お待ちかねの琵琶湖ホテルでの豪華バイキングです。ワイワイガヤガヤ、楽しくびわ湖の湖畔を眺めながら美味しく頂きました。お土産は鮎やの郷でお買い物をし、最後に天智天皇を奉る開運の神として知られる近江神社へ立ち寄り参拝しました。

今回も参加してくださいました先生をはじめ、会員の皆様のご協力により、無事総会を終了することが出来ました。ありがとうございました。次回の総会も楽しい企画を考えますので、是非ご参加のほどお願い申し上げます。役員一同心よりお待ちしております。



総会に参加して

母校の今昔物語

野村恵美子(旧姓 染谷) 第5期(昭和24年卒業)

昭和二十四年度卒業、今年で六十四年の月日が経ちました。皆様から驚嘆の声が聞こえてきそうです。丁度その頃は現在のような立派な校舎ではなく、木造校舎で校庭も松林が聳えており、森林浴での朝礼が一日の始まりでした。近くには藤棚があり毎年五月頃には美しく、咲きみだれておりました。藤の花を模した校章も今ではなつかしく感じます。今は現代的な建物になり、最新設備と明るい学び舎で、優れた先生方に導かれ乍ら勉学に励まれている様子が、卒業生として嬉しく思っております。

さて昨年五月二十日、ふじなみ会総会と日帰りバスツアーを企画して頂き参加致しました。その節はふじなみ会会長、幹事の方々の御尽力大変だった事と思います。有難うございました。びわこ大津館の総会の折、校長先生からの御挨拶で、古生生徒?の参加に大変喜んで頂き、私共五期生痛く恐縮致しました。当日天候に恵まれ、庭園での散策美しい花壇を愛で乍ら、どんなにかこころ癒された事でしょう。びわこホテルの昼食に舌鼓を打ち、鮎屋でのお買物、近江神宮参拝とゆつくり楽しい至福のひとときを過ごさせて頂きました。帰路のバスも、それぞれ和気合々と学生生活にタイムスリップし、おしゃべりに花が咲いておりました。幹事の方達からも、優しく接して頂き、年代は違えど同じ卒業生として、人と人との対話も大切に育んでいきたいと感じたものでした。傘寿を過ぎてなお、いろいろなサークルに参加し、沢山の友に恵まれ、沢山の人の支えられ、感謝の日々を楽しく過ごしております。今あるのも人ありきです。この交流を大事にと願う今日この頃です。ふじなみ会の皆様も日々健康に留意され、多くの友との繋がり輪を広げ豊かな人生をお過ごし頂きたく思います。

末筆乍ら、これからのふじなみ会、益々のご発展を心から念じております。



すてきな仲間

プチ同窓会だより

伊藤由香理(旧姓 面曾) 川内 栄子(旧姓 田中) 第45期(平成5年卒業)

2011年7月夏、2年8組の同窓会を行いました。久しぶりにみんなで会いたいね〜元気がな〜なんて話して、突然の思いつきで懐かしい友人に声をかけてみました。そうしたら8人集まりました。中には海外移住している友人もちょうど帰国していて連絡がとることが出来て、出席出来ることになり本当に久しぶりに沢山集まることになりました。



する一人の友人が、当時の担任の先生(西田博先生)は今高校にいてはるのか〜と言いつい、折角だから会えたらいいね〜と言いつい、サプライズで呼んでみるのも楽しいかもなんて思いついて、懐かしの母校に電話してみました。すると先生は違う高校に転

任なさせて頂いていましたが、事務の方が親切に教えてくださり連絡がとれることが出来、なんと卒業以来何年ぶり!!来てくださいました。みんなビックリしていました。久々の再会は子ども達を置いてゆつくりもいいものですが、お互い友人の子どもの成長を見るのも楽しいもので子どももOKしました。

同窓会はとても賑やかになりました。恩師は当時の私たちのことを色々覚えてくださっていて、楽しい思い出が続きませんでした。みんな久しぶりの再会で大爆笑して楽しんでいて、時のたつのを忘れ、予定を大幅にオーバーしてしまいました。子どもたちも楽しかったらしく、また会おうね〜とお約束してピクニック。またいつか集まろうね〜!!

平成24年度・25年度 教員異動

平成24年度

【退職】 米津 敬信(理科)

【着任】 達 啓哲(国語・大阪商業大学高等学校より)

長崎 幸太郎(数学・大阪商業大学堺高等学校より)

大江 誠(地歴公民・大阪商業大学高等学校より)

旭 恵美(保健体育)

河洲 裕子(保健体育)

島崎 英里子(家庭科)

【着任】 上野 亜子(英語)

齋藤 寛信(国語)

田邊 莉菜(英語)

水谷 正(理科)

松山 明(入試渉外)

近代的な建物に大変身。 どちらも「大阪女子短期大学高等学校」なんです。



赤土のテニスコート



53期生以降卒業の皆さんは見慣れた校庭でしょうね。新校舎は平成13年に竣工し大きく変化を遂げました。通学当時を思い出し、あの頃と思い比べてみて下さい。



食堂は今や倉庫となり、当時バトン部や剣道部が練習に励んでいた小体育館はクラブ室へ。

そして、去年耐震工事を終えた体育館の照明は全てLEDを使用し、大きく生まれ変わりました。

倉庫となった食堂はほんの少し斜めに移動し、今や『カフェテリア・パステル』と名称を変えて毎日学生で賑わっています。



《現在の全体図》



今日は何を食べようかなぁ？



運動場を取り囲むように建っていた住宅の姿はなく、以前にも増して広い運動場に感じるのは気のせいでしょうか？

美味しいお菓子も販売しています。



《主な沿革》

- 昭和30年 大阪女子短期大学開学 大阪商業大学附属女子高等学校を大阪女子短期大学附属高等学校と改称
- 昭和36年 体育館竣工
- 昭和37年 新校舎(現高校B棟)竣工
- 平成4年 大阪女子短期大学附属高等学校を大阪女子短期大学高等学校と改称
- 平成13年 新校舎(高校A棟)竣工
- 平成14年 食堂棟「カフェテリア・パステル」竣工

遊びに来てネ!



詳しく知りたい方は『大阪女子短期大学高等学校』を検索。また、「ふじなみ会」の過去の会報をご覧になる場合は
{ ユーザー名:fujinami
パスワード:download と、ご入力下さい。

平成24年度 進路結果	
<p>●四年制大学 合格32</p> <p>大阪商業大 1 大阪教育大 1 京都産業大 1 近畿大 1 桃山学院大 2 大阪国際大 1 大阪樟蔭女子大 1 大阪女学院大 1 関西福祉科学大 1 神戸松蔭女子大 1 四天王寺大 1 千里金蘭大 1 園田学園女子大 1 阪南大 1 森之宮医療大 1 芦屋大 1 帝塚山大 2</p>	<p>●短期大学 合格61</p> <p>大阪女子短大 43 藍野大短大 1 大阪健康福祉短大 1 大阪城南女子短大 1 大阪女学院短大 2</p>
<p>●専門学校・各種学校 合格16</p> <p>ECCアーツ(専) 1 大阪コミュニケーションアート(専) 1 大阪調理製菓(専) 1 ecole UMEDA 1 大阪バイオメディカル(専) 1 大阪府歯科医師会附属歯科衛生士(専) 2 高津理美容美容(専) 3 東京アノメ声優(専) 1 ビジュアルアーツ(専) 大阪 1 ベルランド看護助産(専) 2 森ノ宮医療学園(専) 1 代々木アノメーション学院 1 大阪府立夕陽丘高等職業訓練技術専門学校 1</p>	<p>●就職 内定4</p> <p>西浦自動車販売(株)(携帯電) 1 西浦自動車販売(株)(携帯電) 1 話販売) 1 話販売) 1 (株)ファーストスクエア(携帯電) 1 (株)魚喜 1 家業など 1 卒業生総数 113名</p>
<p>関西外国語大短大 部 1 関西女子短大 部 1 堺女子短大 部 1 東大阪短大 部 1 白鳳女子短大 部 2</p>	<p>1 1 3 1 3 3</p>

「ふじなみ会」会報・協力金・寄付金・芳名

会員の皆様には「ふじなみ会」協力金・寄付金の趣旨をご理解いただき、今回もご協力くださり、誠にありがとうございます。今度も「ふじなみ会」の活動に役立たせていただきます。これからもご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。(敬称略)

お願い

平成11年「ふじなみ」会報創刊時から会員の皆様方に会報の協力金・寄付金等の協力をお願いし、多数の会員の方から協力をいただきました。役員・関係者一同お礼申し上げます。今後とも会員の皆様は、母校の現状や、情報交換、また在学生の活躍支援のために、引き続きご協力をお願いします。出費多端な折り誠に恐縮ですが、ご理解のうえ、よろしくお願い申し上げます。

役員	役員一同	合計 80,340円
◆藤井寺高等学校 (旧職員)	宮本 泰子	
◆藤井寺高等学校	1期 長原 美代子	
	2期 木久 美代子	
	3期 松久 久美子	
	4期 我角 綾子	
	5期 妻野 久美子	
◆相愛第二高等学校	中谷 和子	
◆大阪女子短期大学附属高等学校	谷香月 和代子	
◆大阪女子短期大学附属高等学校	41期 武内 孝子	
	42期 川内 由香子	
	43期 荒川 智子	
	44期 吉田 陽子	
	45期 飛田 陽子	
	46期 三久保 佳美	
◆大阪女子短期大学附属高等学校	藤原 陽子	
	佐世 奈美	

●会報の協力金・寄付金
協力金 一口 1,000円
(何口でも結構です)
寄付金 一口 5,000円
(何口でも結構です)

●送金方法
会報に同封して、振込用紙にて郵便局より送金願います(振込手数料無料)

活動する後輩

こんにちは！サブカルチャー研究部です！



ふじなみ会の皆様こんにちは。サブカルチャー研究部です。私たちがサブカルチャー研究部が創立したのは平成23年3月のこと。まだ3年目の新しいクラブで、現在新入生も含めて22名の部員が活躍しています。

サブカルチャー研究部がどのようなものを説明するのはなかなか難しいのですが、あえて言えば、他の高校でいうところの「まんが研究部」「イラスト部」「アニメ研究部」「マンガ部」「模型部」「文芸部」「ダンス部」をひとくくりにしたような数多くの活動をしています。例えば昨年度(平成24年度)は以下のような活動をしていました。

① 会報「Federation」の作成(5月、9月、1月の3回発行)

- ② 講師の先生を本校に招いてのセミナー
 - ・ ツッコミニケーション講座 (元お笑い芸人の方が講師)
 - ・ イラスト・声優セミナー(専門学校の方が来校)
 - ・ お芝居体験 (プロの舞台俳優さんの直接指導)
 - ③ 大学や専門学校を訪問してのセミナー
 - ・ おもてなし講座(専門学校を訪問)
 - ・ サブカルチャー講座(桃山学院大学を訪問)
 - ④ 校外研修
 - ・ 電車すごろくゲーム(実際の鉄道をすごろくに見立てる)
 - ・ アニメ「涼宮ハルヒの憂鬱」の元ネタとなった場所めぐり(西宮市)
 - ⑤ 東京研修合宿(集英社「少年ジャンプ」の見学、アニメ制作会社の見学)
 - ⑥ 全国高等学校鉄道模型コンテストに出品(努力賞を受賞)
 - ⑦ 緑涼祭(文化の部)への参加
 - ・ 巨大張り絵の作成(ペニヤ板6枚分)
 - ・ イラスト色紙(切り絵を含む) 1000枚の展示
 - ・ ダンスの舞台発表
 - ⑧ クリスマスコンサートへの参加
 - ・ ダンスの発表
 - ⑨ 本校オープンキャンパスのスタッフ参加
 - ⑩ ほたるの夕べ(全員浴衣着用で輪投げとヨーヨー釣りの模擬店)
 - ⑪ プレレール走行展示会(小さい子どもと一緒に遊ぶ)
 - ⑫ ⑬の活動ではテレビ番組のスームインスターパーや専門の雑誌に紹介されたり、
 - ⑭の活動ではケーブルテレビの取材を受けたりなど、私たちの活動が各方面から注目されているのも嬉しく思います。
- 年を追うごとに活動がどんどん活発になっているため、何かと忙しい部活ではありますが、活動を通じて部員間の結束が強くなり、とても充実した気持ちにさせてくれるクラブです。
- ふじなみ会の皆様もぜひ応援してください。
- (※お時間がありましたら大阪女子短大 サブカルチャー研究部へお問合せください)
- 大阪女子短期大学高等学校サブカルチャー研究部 メディア登場の記録
- 【2007年】
- ① 日本テレビ「ズームインサタデー」8月17日(土)
 - ※ 全国高等学校鉄道模型コンテストの作品
 - ② 8月 日刊SPA!(週刊SPA! Web版)
 - ※ 全国高等学校鉄道模型コンテストの作品紹介
 - ③ 11月 RM MODELS 2007年12月号(鉄道模型雑誌)
 - ※ 全国高等学校鉄道模型コンテストの作品紹介
- 【2008年】
- ④ 1月 楽人(学校法人谷岡学園広報誌)
 - ※ 設置校の注目クラブの紹介
 - ⑤ 4月 ケーブルテレビ J.C.C.O.M
 - ※ プレレール運転会の様子



吹奏楽部

今年度は部員が十一人になったので、地域や学校の演奏会に参加していきたいです。

例年、第7フロック高等学校音楽会に府立平野高校と合同で参加しています。今回は藤井寺高校も加わり、三校合同で演奏することができれば、という話が出ています。どの演奏会でも、心をひとつにし今まで以上にいい演奏をしたいです。

そして学校内の活動では、緑涼祭やクリスマスコンサートなどのイベントをより盛り上げていきたいです。クリスマスコンサートは、最初は吹奏楽部だけで行っていました。軽音楽部、サブカルチャー研究部、放送部と、協力してくれる部活が毎年増えてきているので、とても心強いです。

今年度の目標である「愛される吹奏楽部」を達成できるように、このメンバーで頑張っていきますので、応援よろしくお願いします。

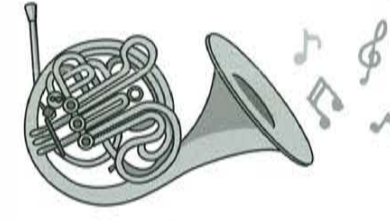
昨年は、佐世保実業高等学校の野球部が甲子園に出場し、縁あって私たちも佐世保実業の友情応援をさせていただきました。

女子校の私たちは甲子園で演奏することがないので、どのような感じなのかが全く分かりませんでした。曲も知らない曲が多く、練習が大変だったのを覚えています。しかし、この友情応援は私たちにとても素晴らしい経験になりました。

一回戦は北海道の札幌第一高校との試合でした。得点を取ったら取り返されるといういい試合で、応援演奏にも熱が入りました。夏だし、楽器を吹いていると暑いし、アウトになるまでずっと吹かなければならないので、すごく疲れました。しかし、応援の甲斐あって、一回戦は勝つことができました。

残念ながら二回戦で山口宇部浦城高校に負けてしまいました。音楽で人を応援できることの喜びややりがいを感じることが出来ました。

吹奏楽部は、三年生四人、二年生二人、一年生五人の計十一人で活動しています。



主に、定期演奏会や文化祭・体育祭に向けて毎日練習に励んでいます。今年度からは、人数が増えた分、個人練習に加え、みんなで出来るだけ合わせられるようにという事で基礎合奏というメニューも加わり部員全員の演奏にも少しずつ影響が出てきています。また、全体合奏という日ももうけ、全体での良かった点悪かった点を知ることができるいい時間となっています。

そして、今年度の吹奏楽部はコツコツと基礎からの練習をまじめに取り組み、また日ごろからの挨拶や学校への貢献に重点をおきながら活動していくことを目標に頑張っています。

計報

林 敏明先生(教頭)
平成25年4月12日 逝去
平成23年4月大阪商業大学堺高校より
教頭としてご着任

奥野 毅先生(英語)
平成24年10月1日 逝去
昭和35年4月平成9年3月
教諭及び職員

謹んでご冥福をお祈りいたします。

「ふじなみ会」幹事 第65期卒業生

4組	3組	2組	1組

※卒業おめでとうございます。

編集後記

「ふじなみ」13号も部員の皆様のご協力をいただき、発行することが出来ました。また、会報協力金・寄付金のご協力をいただき、誠にありがとうございます。

紙面でもご紹介いたしました。校内の環境整備が行われ、近代的な校舎、オシャレな食堂、中庭は四季折々の花が咲き、女子高に相応しい学校になっています。是非一度遊びに来てください。

お待ちいたしております。

○ 緑涼祭(文化祭) 9月29日(日)

○ 体育祭 10月1日(火)

ふじなみ会 収支報告書

●平成24年度

収入の部	6,218,222	支出の部	2,146,070	残高	4,072,152
収入の部		支出の部			
摘要	金額	摘要	金額		
前年度繰越金	4,828,317	会報「ふじなみ」12号発刊料	1,556,352		
普通利息	865	総会費用	286,428		
ふじなみ会費(終身)	1,150,000	卒業記念品費	161,396		
会報協力金・寄付金	83,040	事務用品(パソコン他)	97,650		
総会会費	156,000	通信費	6,440		
		慶弔費	5,086		
		役員交通費	5,800		
		役員会費	20,870		
		雑費	6,048		
計	6,218,222	計	2,146,070		
		次年度繰越金	4,072,152		
合計	6,218,222	合計	6,218,222		

●平成23年度

収入の部	4,909,137	支出の部	80,820	残高	4,828,317
収入の部		支出の部			
摘要	金額	摘要	金額		
前年度繰越金	4,122,776	卒業記念品費(オリジナルカレンダー)	63,630		
普通預金利息	931	慶弔費	10,500		
ふじなみ会費(終身)	670,000	役員交通費	3,120		
会報協力金・寄付金	115,430	写真代(監事用)	1,050		
		雑費	2,520		
計	4,909,137	計	80,820		
		次年度繰越金	4,828,317		
合計	4,909,137	合計	4,909,137		